

令和7年度「みえの防災大賞」受賞団体

1 みえの防災大賞（2団体・五十音順）

団体名	市町名	受賞理由
多気町防災ネットワークグループ	多気町	<ul style="list-style-type: none"> ・「誰もが緊急時にスムーズに開設できる」をコンセプトに、多気町社会福祉協議会と協働で作成した「避難所開設マニュアル」は、令和6年度より多気町避難所開設マニュアルのベースとして活用されている。 ・夜間避難所開設訓練などを題材とした多気町総合防災訓練への参画をはじめ、地域住民と協働した防災ウォーク、中学校における防災教育、一般社団法人こども女性ネット東海と協働での防災講演会の実施など、様々な団体と連携した取組を進めており、今後も ONE チームでの活動が期待される。
豊西まちづくりの会	伊勢市	<ul style="list-style-type: none"> ・豊西 HUG（避難所運営ゲーム）のイベントカードに、実技訓練（プライベートテントの組立・段ボールベッドの組立）を盛り込み、より実践的な訓練が実施されている。 ・「誰が見てもすぐ理解でき、使える」をコンセプトに作成された「避難所運営マニュアル」掲載の様式を使用し、マニュアルの勉強会も兼ねた夜間避難所開設訓練を実施している。 ・令和6年度から、小学校において防災出前授業を実施するなど、次世代を担う子どもたちへの防災教育にも取り組んでおり、今後も地域の防災力の向上に寄与されることが期待される。

2 みえの防災特別賞（2団体・五十音順）

団体名	市町名	受賞理由
桜地区自主防災協議会 女性防災隊 桜ずきんちゃん	四日市市	<ul style="list-style-type: none"> ・メンバーの7人全員が四日市市防災大学（女性セミナー）を受講し、ほぼ全員が防災士資格を取得するなど、女性視点かつ知識を生かした活動を実施している。 ・令和6年度からは障がい者家族団体と連携し、トイレ問題等の講演会やパッククッキング講座を実施している。 ・子どもたちへの防災講座の実施など、防災意識向上にも取り組んでおり、今後もメンバー7人の団結力で一層の活動の発展が期待される。

羽津地区連合自主防災会	四日市市	<ul style="list-style-type: none"> ・地域（連合自治会）、学校（小中学校）、医療機関（四日市羽津医療センター）、行政（四日市市役所）、家庭（PTA、コミュニティースクール）が大規模災害時の対応をシミュレーションする地域合同の図上訓練を実施するなど、多様な主体との連携を深めている。 ・中学生を対象とした防災教育では、防災ボードゲームを用いて楽しく自助、共助、公助の大切さを学んでもらうなど、高齢化の進む地域にとって災害時に支援者となることが期待される中学生の防災意識向上にも取り組んでおり、今後も災害に強い地域づくりの推進が期待される。
-------------	------	---

3 みえの防災奨励賞（2団体・五十音順）

団体名	市町名	受賞理由
修成地区自主防災協議会	津市	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者のみ世帯、高齢者単身世帯が今後も増加することが見込まれる本地区において、災害時の要支援者・要配慮者への支援を課題の一つとし、高台への避難訓練や避難所運営マニュアルに則った避難所運営訓練など、地域全体で自助・共助の力を高める活動に継続的に取り組んでいる。 ・人材育成にも力を入れており、「防災資機材の取り扱い訓練」や「住民の視点で再考する避難所運営」などテーマを設けて防災リーダー研修会を実施しており、今後も地域の防災を担う人材の育成が期待される。
松阪市立米ノ庄小学校	松阪市	<ul style="list-style-type: none"> ・本校は「“防災を教わる”から”防災を共に創る”へ」をモットーに、探求学習の過程で児童を地域に参画させており、学校を地域防災のハブと位置づけ、児童と多様な主体が協働する姿を目指している。 ・松阪市総合防災訓練における避難所運営訓練に児童、保護者、自治会が参加し、児童が物資・救護班を担当するなど、地域の一員として活動している。 ・児童が積極的に防災に関わることで、周囲の大人たちも刺激を受け、その活動が地域全体に広がっていくことが期待される。